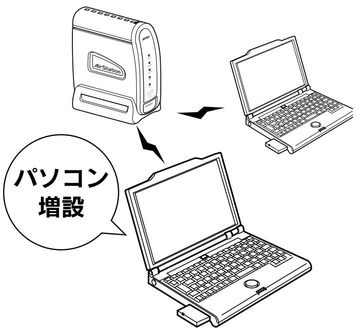
2 台目以降のパソコンを増設します

2

AirStation に 2 台以上のパソコンを接続する場合、2 台目以降のパソコンは、本章にある手順で設定してください。

増設するパソコンが無線接続の場合は、本章に記載されているすべての操作を行ってください。
増設するパソコンが有線（LAN ケーブル）接続の場合は、AirStation に接続するだけで、増設が完了します。



無線カード／アダプタのドライバのインストール

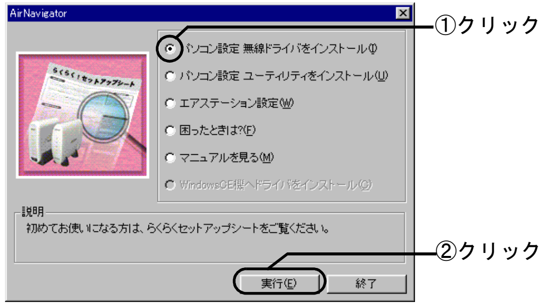
増設するパソコンに無線カード／ドライバのインストールをおこないます。

弊社製無線カード／アダプタをインストールする場合は、<u>無線カード／アダプタをパソコンに取り付ける前に</u>、以下の手順をおこなってください。

LAN ケーブルで接続するパソコンの場合は、AirStation に LAN ケーブルを接続するだけで増設が完了します。

1. AirStation 付属の［AirNavigator CD］を CD-ROM ドライブにセットします。

2. 以下の画面が表示されますので、［パソコン設定　無線ドライバをインストールする］を起動します。



手順２の画面が表示されないときは、デスクトップの［マイコンピュータ］にある、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

3. 画面に表示されるガイダンスを参照して、無線 LAN カード／アダプタを取りつけてください。

画面に表示されるガイダンスを参照して、無線 LAN カード／アダプタを取りつけてください。

操作の途中でパソコンを再起動することがあります。再起動した後は、ガイダンスの一番最初のページが表示されますので、お使いの無線 LAN カードを再度クリックし、ガイダンスの続きを参照してください。
また、再起動した後に説明の画面が消えてしまった場合は,AirNavigatorCD をパソコンに入れ直す→[マニュアルを見る］を選択→［実行］をクリック→［無線 LAN ドライバについて］を選択→［OK］をクリックの順に操作してください。
マニュアルの名前が表示されますので、表示したいマニュアルを選択し、［OK］をクリックしてください。

クライアントマネージャのインストール

増設するパソコンが無線接続の場合は、パソコンに、クライアントマネージャをインストールします。

- クライアントマネージャは、AirStation の設定をしたり、ネットワーク上の AirStation の接続を確認するユーティリティです。
- 無線 LAN カード［WLI-PCM-L11］をお使いの方で、［WLI-PCM-L11 Driver Disk］からクライアントマネージャをインストール済みの場合も、ここで再度インストールしてください。
- 「AirNavigatorCD」よりもバージョンの新しい AIRCONNECT シリーズドライバ CD をお持ちの場合は、その CD が添付されている製品のマニュアルを参照して、クライアントマネージャのインストールをおこなってください。

1. AirStation 付属の［AirNavigator CD］を CD-ROM ドライブにセットします。

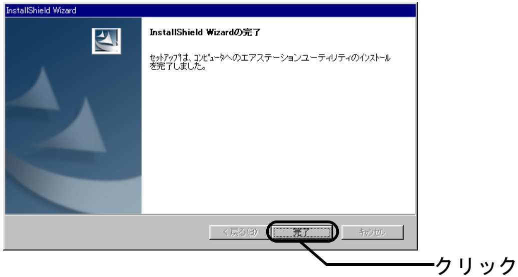
2. 以下の画面が表示されますので、［ユーティリティをインストールする］を起動します。



手順２の画面が表示されないときは、デスクトップの［マイコンピュータ］にある、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

3. 画面にしたがって、クライアントマネージャをインストールします。

4. インストールを終了します。



「InstallShield ウィザードの完了」と表示されたら、インストールは完了です。

次に、インストールしたクライアントマネージャを使って、AirStation へ接続します。以下のページに進んでください。

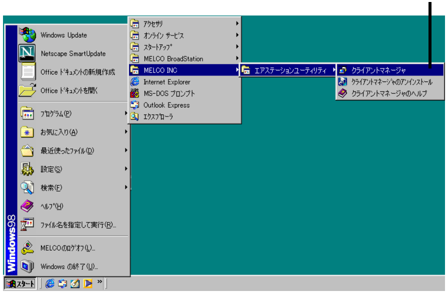
「AirStation への接続」32 ページ

AirStation への接続

インストールしたクライアントマネージャを使って、AirStation の情報を設定し、AirStation に接続します。

1. クライアントマネージャを起動します。

クリック



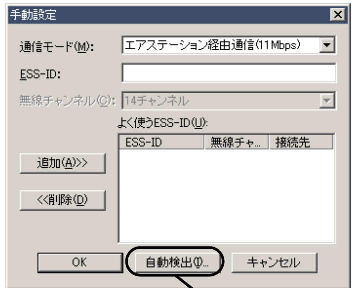
2. ［ファイル］メニューの［手動設定］を選択します。

①クリック

②クリック



3. ［自動検出］をクリックします。

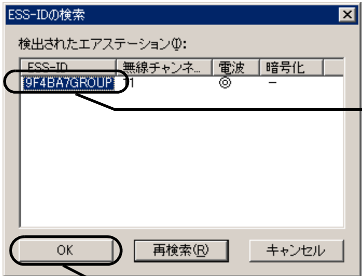


②クリック

4. AirStation が検索され、AirStation の ESS-ID が表示されます。

複数の ESS-ID が表示されたときは、ESS-ID の値で接続する AirStation を判別してください。

ESS-ID の出荷時設定は、「LAN 側 MAC アドレスの下 6 桁＋ "GROUP"」です。LAN 側 MAC アドレスは、「各部の名称とはたらき」（P19）を参照してください。



①表示された ESS-ID をクリック

②クリック

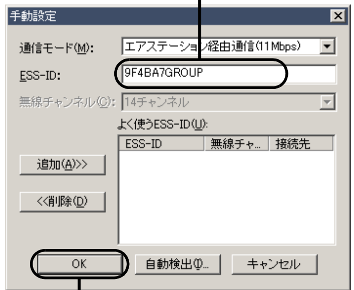
「暗号化」欄が「○」の場合：
　AirStation は暗号化（WEP）設定しています。

「暗号化」欄が「×」の場合：
　AirStation は暗号化（WEP）設定していません。

5. 設定内容を確認します。

［通信モード］欄の設定は、［エアステーション経由通信］のまま変更しないでください。

① 手順 4 で選択した ESS-ID が入力されていることを確認します。



②クリック

6. 暗号（WEP）を入力します。

暗号（WEP）は、AirStation に設定した場合のみ入力します（手順 4 で「暗号化」欄に「○」と表示されている AirStation の場合）。
設定していない場合は、「暗号化のキー」欄を空欄のままにします。
暗号（WEP）キーは、1 台目のパソコンを設定した方に、確認してください。

① AirStation の IP アドレスを再取得する場合にチェックを付ける



② AirStation に暗号（WEP）キーを設定したときのみ入力します。

③クリック

7. AirStation が黒色で表示されたら、AirStation への接続は完了です。

無線で接続されているAirStationには､アンテナのマークが表示されます。

［転送速度］欄に、一時的に［2Mbps］と表示されることがありますが、問題ありません。

AirStation が表示されないときは、暗号（WEP）キーを確認して、再度手順 2 からおこなってください。

それでも､表示されない場合は､AirNavigator の「困ったときは」を参照してください。

